

平成 25・26 年度 土木学会複合構造委員会 第 8 回幹事会議事録

日 時：平成 26 年 7 月 25 日（金）14:00～17:10

場 所：土木学会 B 会議室

出席者：島委員長，池田幹事長，大久保幹事，大山幹事，葛西幹事，斉藤幹事，下村幹事，滝本幹事，西崎幹事，古市幹事，牧幹事，松本幹事，溝江幹事，渡辺幹事，久米村事務局員

配布資料：

資料 幹 8-0	第 8 回複合構造委員会幹事会議事次第
資料 幹 8-1	第 7 回複合構造委員会幹事会議事録（案）
資料 幹 8-2	第 3 回複合構造委員会議事録（案）
資料 幹 8-3-1	平成 26 年度委員会予算（案）
資料 幹 8-3-2	調査研究拡充支援金の配分について（ご連絡）
資料 幹 8-4	平成 26 年度全国大会・研究討論会
資料 幹 8-5	第 5 回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウム準備状況
資料 幹 8-6	小委員会設置の見直し
資料 幹 8-7	土木学会論文集 A1 特集号：複合構造
資料 幹 8-8	出版関係
資料 幹 8-9-1	小委員会一覧
資料 幹 8-9-2-1	H101 示方書委員会
資料 幹 8-9-2-2	H101 示方書委員会・出版企画書 2014
資料 幹 8-9-2-3	H101 示方書委員会・販売促進活動計画書 2014
資料 幹 8-9-3	H181 鋼コンクリート合成床版設計・施工指針作成小委員会
資料 幹 8-9-4-1	H206 複合構造ずれ止め講習会案（140511）
資料 幹 8-9-4-2	H206 複合構造ずれ止めの性能評価に関する講習会・行事計画書
資料 幹 8-9-8	H213 構造物の更新・改築技術に関する研究小委員会
資料 幹 8-10	平成 26 年度委員会・幹事会スケジュール案

議事内容：

0. 委員長挨拶

島委員長より挨拶がなされた。

1. 第 7 回幹事会議事録（資料 幹8-1）

第 7 回幹事会議事録(案)について，松本幹事より説明された。以下の点を修正の上で承認された。

(4) 平成26年度複合構造委員会・幹事会スケジュール

「今年度下記日程は・・・」→「今年度下期日程は・・・」

2. 第 3 回委員会議事録（資料 幹8-2）

第 3 回委員会議事録(案)について，溝江幹事より説明された。次回委員会にて確認する。

3. 平成26年度委員会予算案（資料 幹8-3-1，幹8-3-2-1～3）

池田幹事長より，今年度予算総額が「133.3万円」で確定した旨が報告され，予算案の改訂版が提示された。

- ✓ 事務局も含め、皆がやる気の出るシステムにして欲しいとの理事会向けの強い要望があった。

4. 平成26年度全国大会・研究討論会（資料 幹8-4）

葛西幹事より、全国大会研究討論会の計画について説明された。

- ✓ 当日は、会の流れを司会がうまく仕切って欲しいとの要望があった。
- ✓ 調整中となっている1名（宇治橋関連）は無理となった。他に適任がいらないようであれば、話題提供は現時点で確定している4名（葛西先生を含む）とし、その分ディスカッションに時間を割くこととする。
- ✓ 原稿が出来上がった段階で幹事会へ送付する。

5. 第5回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム（資料 幹8-5）

溝江幹事より、シンポジウムの準備状況について説明された。

- ✓ 行事計画書の作成をH208委員会、H209委員会に打診し、それを提出して問題ないかどうかを検討することとした。シンポジウム参加者にとってよくなるような形にして欲しいとの要望が委員長からあった。

6. 小委員会設置の見直し（資料 幹8-6）

池田幹事長より、小委員会の区分と成果公表の見直し案について説明された。

- ✓ 試験方法や品質規格など（FRPなど）に関する規基準を、土木学会規準として発行する際のルートが現状のまま（コンクリート委員会で承認＝土木学会規準として発行されており、上位で審議する組織が存在しない）でよいかどうかは問題であるが、少なくとも二種委員会ではできないということでOK。
- ✓ 一種委員会と二種委員会を、検討テーマの内容で区分する方針で承認された。例えば、H206ずれ止めやH212耐荷メカ委員会などのようなものは、一種委員会とすることになる。
- ✓ 二種委員会の成果公表について、現状の複合構造レポートを出版する区分の他に、出版しない（レジメ配布のみ／HPで公表）あるいは独立採算で出版する（例：コンクリート技術シリーズ）区分を作るかについては、継続審議することとした。

7. 土木学会論文集A1特集号：複合構造（資料 幹8-7）

葛西幹事より、論文集特集号の状況について報告された。

- ✓ 招待論文として、北条先生（京大）およびL. C. Bank先生（米国The City College of New York, International Institute for FRP in Construction (IIFC) 会長）へ依頼予定である。
- ✓ 特集号掲載論文の土木学会論文賞等への推薦は、論文集編集小委員会として、小委員会委員長名で推薦することとした。

8. 出版関係（資料 幹8-8）

大久保幹事より、出版の状況について報告された。

- ✓ 現段階で原価回収部数に達していないものは、複合構造レポート7～9である。
- ✓ H27年度に出版予定がある小委員会は、出版企画書を大久保委員へ提出のこと。

9. 小委員会報告審議事項（資料 幹8-9-1）

H101 複合構造標準示方書小委員会（資料 幹8-9-2-1～3）

斉藤連絡幹事より、表記小委員会の状況について説明された。

- ✓ 現在、親委員会へ意見照会をかけているところである。

渡辺小委員会幹事長より、示方書の出版企画書と販売促進計画について説明された。

- ✓ 価格は暫定である。
- ✓ 示方書小委員会の中で、従来の紙媒体に加えて、電子媒体での出版可能性を検討しているの
で、出版委員会の方でも検討して頂きたい。
- ✓ 全国各地で講習会を開催することにより、販促を行う予定である。

H181 鋼コンクリート合成床版設計施工指針作成小委員会（資料 幹8-9-3）

大久保連絡幹事より、表記小委員会の状況について説明された。

- ✓ これから出版企画書を作成する。

H206 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会（資料 幹 8-9-4-1～2）

渡辺連絡幹事より、表記小委員会の状況について説明された。

- ✓ 8/22に講習会を開催するので、宣伝・参加をお願いしたい。
- ✓ 行事計画書について、赤字の場合は全国行脚も考えている。

H208 FRP複合構造研究小委員会

松本連絡幹事より、表記小委員会の状況について説明された。

- ✓ 報告書原稿の通読担当は大久保幹事（取りまとめ）、牧幹事、溝江幹事。
- ✓ 8月末か9月頭には通読を終えることとした。9/12には脱稿予定。

H209 FRPによるコンクリート構造の補強設計研究小委員会

西崎連絡幹事より、表記小委員会の状況について説明された。

- ✓ 現在、報告書原稿を鋭意作成中。
- ✓ 報告書原稿の通読担当は、葛西幹事（取りまとめ）、下村幹事、松本幹事。

H212 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会

牧連絡幹事より、表記小委員会の状況について説明された。

- ✓ 報告すべき事項は特になし。

H213 構造物の更新・改築技術に関する研究小委員会（資料 幹8-9-8）

滝本連絡幹事より、表記小委員会の状況について説明された。

- ✓ 公募原稿が学会誌9月号に掲載される予定。

10. 今後の委員会・幹事会日程（資料 幹8-10）

池田幹事長より、今後の委員会および幹事会スケジュールについて説明された。

- ✓ スケジュール表に、次期委員長選挙に関する項を追加した。
- ✓ 第9回幹事会 全国大会中の9/11(水)14時より開催予定。
- ✓ 第10回幹事会 第1候補：11/11(火)、第2候補：10/29(水)として、奥井副委員長の都合を聞いて決定する。時間はいずれも14～17時を予定。
- ✓ 第4回委員会 1/6としていたが、あらためて日程調整する。
- ✓ 第11回幹事会 第4回委員会の日程確定後に決定する。

11. その他

時間の都合により、以下の議題は次回以降に回すこととした。

- ・300年プロジェクトの今後
- ・国際関連（委員長より）

以 上

(記録・文責：牧 剛史)